

令和6年度 東部地域部会報告

開催日： 毎月第2水曜日 9：30～11：30

場所： 旭川荘内 会議室

参加メンバー： 中区・東区管内の相談支援事業所など
15～20名の参加

- 内容：
- 1 新規事業所の紹介
 - 2 情報提供（制度・研修会の紹介など）
 - 3 研修会の開催
 - 4 GSV
 - 5 グループワーク
 - 6 日中支援型GH 評価



① R6年度の東部地域部会エリアの状況

- 相談支援事業所

中区 15か所 東区 3か所 + 旭川荘

1 人事業所の開業（Licoのぷらん、風車、くるみ）

- 機能強化事業所

ぱるおかやま、かけはし、旭川荘（月 1 回コアメンバー会議）
の開催

- 主任相談支援専門員 3 名

- 日中支援型GH 1か所

ラシエル平井

② R6年度の研修会の内容

5月 報酬改定、加算について

岡山市障害者基幹相談センター 村上センター長

7月 災害時個別避難計画についての説明

岡山市危機管理室 近藤氏

9月 就労移行支援事業所について知ろう

リタリコワークス 小川氏

11月 居宅介護支援事業所と相談支援事業所の業務をお互い知ろう

東部地域内のケアマネジャー、地域包括支援センター

3月 MCSについて

岡山市医師会事務局

③ GSV

- 6月 児童のケースについての支援
生活リズムを整えるには
学校卒業後の進路をどうするか
本人の強みに注目していく
- 10月 介護保険移行が近い利用者への支援
家族が同居の場合の家事援助の扱いについて
制度の違いの説明について
移行に向けて今やっておくべきこと

④ 日中支援型GH 評価

12月11日 RASIEL平井

日中サービス支援型共同生活援助 事業評価シートに基づいて部会内で評価

- ・利用者16→19名 4名が60才以上 強度行動障害の方1名
- ・19名中18名外部の日中活動サービスを利用 1名は入居したばかりで検討中
- ・19名全員が 計画相談支援利用 ・5名が成年後見制度利用
- ・金銭管理は1日1回職員2名で確認し、週に1回本社に報告している

(部会からの質問)

- ・毎回担当者が変更になっているが、引継ぎはきちんとされているか
- ・虐待の研修の内容や頻度はどうなっているか
- ・入居の見極めはどうしているか

⑤ その他

- ・ 岡山県消費生活センター
支援者向けの教材作成に向けてのアンケート協力
- ・ パブリック友の会の活動について
- ・ 日頃のモヤモヤを話そう

⑥ 地域移行支援ワーキンググループ

開催日：毎月第3木曜 10：00～11：30

場所：林病院、弘徳学園

参加メンバー：地域移行に関わる相談支援専門員

- ・相談員が担当しているケースの共有（進捗状況の確認・検討）
 - 検討する中で、制度の理解や支援方法の学びにつながった
- ・地域の社会資源の情報共有（日中支援型GHや訪問看護等）
- ・参加者の固定化もあるが、R6年度は新しい事業所も継続的に参加された。
 - 今後も地域移行支援を担う事業所が増えるよう働きかける